

第20回 ろう教育静岡フォーラム

1965(昭和40)年11月18日、京都府立聾学校高等部で、その日に予定されていた学校行事の写生会をボイコットするという『授業拒否問題』が起きました。この事件をきっかけに、生徒が「教育とは何か」を、学校や社会に問いかけたのが「3・3声明」です。「教育は生徒が主人公」を訴えて生徒たちは奮起しました。この時の生徒会長が、今回の講師大矢暹氏。貴重な体験をお聞きしましょう！是非、ご参加ください。

日時 2016年1月24日(日)
午前10時00分～午後4時(受付 午前9時30分～)

会場 静岡市清水社会福祉会館「はーとぴあ清水」
6階多目的ホール
〒424-0807 静岡市清水区宮代町1番1号
TEL/054-371-0294 FAX/054-367-2460

参加費 1,000円(資料等) ※ 学生は無料です。
※昼食は各自で持参してください。

内容

◆講演 「3・3声明」

ーろう教育の民主化をめざしてー
50年前、京都府立聾学校でなにが起こったのか？
大矢 暹 氏 (淡路ふくろうの郷 施設長)

◆ろう学校へのアンケートに基づく校長たちとの
意見交換の報告

◆ろう児のためのDVD 絵本制作事業報告



大矢暹プロフィール

1947年に京都府で生まれる。
小学校の三年生より聴力低下
京都府立聾学校高等部に入学し、ろうの先生と生徒と手話に出会う
生徒会活動に参加し差別と民主主義を学ぶ
1965年 授業拒否の闘い→1966年3.3声明
1966年 社団法人京都ろうあ協会入会
全日本ろうあ連盟青年部設立に参加
1968年 京都ろうあセンター設立に加わる
相談事業などろうあ者福祉事業の開拓
1979年 社会福祉法人の設立、京都市聴覚言語障害センターに発展
1991年 京都市聴覚障害者センター副所長
1992年 特養ホームいこいの村・梅の木寮施設長
2004年 兵庫移住 建設運動に参加
2006年 特養ホーム淡路ふくろうの郷開所施設長
兵庫聴覚障害者協会員
全日ろう連福祉対策プロチーム委員
冊子「一人ひとりが輝く」編集に参加
楽しみごと 読書 歴史散歩

主催：静岡のろう教育を考える会

(公益社団法人静岡県聴覚障害者協会、静岡県手話通訳問題研究会、静岡県手話通訳士協会、静岡県手話サークル連絡会)

後援：静岡県、静岡県教育委員会、特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

特定非営利活動法人静岡県中途失聴・難聴者協会、静岡県聴覚障害者親の会
静岡難聴児を持つ親の会、静岡県ろう重複連絡会

- 日 程 9:30 受付
 10:00 開会 主催者あいさつ(静岡のろう教育を考える会 会長藤原基時)
 10:10 講演(質疑応答 30分含む)
 講師：大矢暹氏 (ふくろうの郷 施設長)
 12:00 ー 昼休みー
 13:00
 ①「県教育委員会」・「ろう学校長(3校)」・
 「静岡のろう教育を考える会」懇談会(2015・11・18)報告(60分)
 ②ろう児のためのDVD 絵本制作事業報告(30分)
- 16:00 終了

1. 参加申込みの方法

団体一括申込みと個人申込みの二通りの方法があります。

【団体申込受付】各所属団体に、参加費を添えてお申し込みください。

【個人申込送付先】 静聴協事務局へFAXにてお申し込みください。

参加費は当日受付にてお支払いください。

公益社団法人静岡県聴覚障害者協会

〒420-8056 静岡県静岡市葵区駿府町1番70号 静岡県総合福祉会館5階

FAXのみ (054) 254-6294

★申込締切 平成28年1月15日(金) (当日参加可。ただし、資料等はありません)

★申込後はいかなる場合であっても返金いたしません。

2. 託児について

託児を希望される方は、下記の参加申込書に記入してお申し込み下さい。

一日保険料300円 (申込締切 平成28年1月15日(金) 厳守)

----- キ リ ト リ セ ン -----
参加申込書 第20回ろう教育静岡フォーラム

No.

氏 名 () 男 ・ 女					
聴障者 ・ 教職員 ・ 父母 ・ 手話関係者 ・ 学生 ・ その他 ()					
東部地区 ・ 中部地区 ・ 西部地区 ・ 県外 () 県					
連絡先T/F :					
参加費 1,000円)	支払済	未納	保育料 (300円× 人= 円)	支払済	未納
託児希望 () 名 保護者名 () 連絡先T/F ()					
ろう ・ 聴 名前 ()		年 齢 () 才			
ろう ・ 聴 名前 ()		年 齢 () 才			

会場案内

【アクセス】

- 徒歩の方 / 清水駅より 約5分 新清水駅より 約15分
- ※駐車場が大変狭く駐車台数に限りがありますので、
自転車、バイクまたは公共交通機関等でお越しください。

